

高松市生涯学習センター 生涯学習推進事業[市民の学習成果の発表の場提供事業]

「Scrapbooking（スクラップブックング）～思い出の写真を飾ります♪写真に優しいクラフト～」を開催しました



平成25年1月29日、藤沢 望さん・和泉知里さんを講師にお迎えし、講座を開催しました

最初、Scrapbooking（スクラップブックング）という言葉聞いた時、（聞いたことがあるけど、写真を切ったり飾ったりするんだっただけかな？）という認識ぐらいいきませんでした。

当日作製した、出来上がったアルバムは本当にかわいいものでした。

Scrapbooking（スクラップブックング）はアメリカから伝わったそうで、写真に良くないとされる、劣化を早める酸を含まない材料を使い、写真を永くキレイに保つことを大切にしたい写真に優しいクラフトです。ペイントしたり、お花やリボンを使って、かわいく飾ります。



今回はバッグ型アルバムを作りました。先生が事前にバッグ型に切った、色とりどりで、模様も色々の厚紙を選び、さらにバッグを止めるお花やバッグの持ち手にする紐や、シールを選んでいくのが、皆様とても楽しそうです。

選んでいく厚紙や、シールなどによって同じ型でも、ガラッと表情が変わります。受講者が持参した思い出の写真を貼り、最後は先生が蝶々型でくりぬいた色々な大きさ・色々な模様の紙の蝶々を写真に飾り、完成です。

紙のバッグを開くとL判写真が2枚貼られています。



意外と簡単にでき、そして誰にでも自由に行えるクラフトです。

プレゼントにも喜ばれると思います。子どもさんの写真をおじいちゃん・おばあちゃんに贈ったり、お友達の結婚式の写真なども

“Scrapbooking”にして贈ったり…。

バッグ型アルバムの他にも先生がたくさんのもっとデコラティブな作品もお見せくださいました。うちわに貼ったりしたものもありました。

私も、作ってみたいくなりました。